

学習会の記録

2006/11/04 尾間木公民館

[参加者] 金子 三浦 阿部 安藤 北野 小西 渡辺 福島 橋元 関川

■NGOネットの報告(北野)

12/2わくわくさいたま国際フェスタについて
6団体の代表が話し合いを持った

○ウェルカムキット配布プロジェクト

- ・国際フェスタで配布
- ・在日外国人向けに、日本での生活に役立つ情報を配布
- ・主に防災情報を載せる
- ・日本語で話せるように、自立できるように
- ・日本人向けには、簡単な英語はわかるように

○わくわく国際フェスタ

12/2(土) 13:00～15:30さいたま市立常盤小
→11:00集合・準備

11/10までに参加申し込み

11/14 打ち合わせ

- ・主な趣旨
地域を通しての国際理解と、助け合い
- ・多言語による防災豆知識講演会
4カ国語による説明
- ・煙体験、地震体験、消火体験
- ・国際理解交流プログラム
着物、民族舞踊、音楽
ウェルカムキットを配布

○主なプログラム

- ・もちつき
- ・消防・防災関係
- ・コンサート(民族舞踊など)

●当会の、今年の参加内容について

- ・身近にできる国際支援・世界を知ろう(紙芝居)コーナー
→模造紙、紙芝居を用意する。
- ・次回学習会(11/18)、パネル類を持ち寄り、選別する。
- ・当日準備→北野、安藤

■国際フェスタ2006の紹介

11/11(土)～12(日)10:00～16:00

さいたま新都心けやきひろば

■前々回・前回のカンボジア学習の感想

- ・2002年以降、地雷製造国にアメリカ・韓国など、発展途上国ではない国が関わっていることに驚いた。
- ・学校がないなら作ればいいと思っていたが、作るだけではなく、先生の数などが確保できないという問題を初めて知った。
- ・アキラさんのことなど、共通する話題もあり、考えさせられた。
- ・孤児院に入っているのが金持ちの子ども、川で物乞いをしている子どもが多いこと、夜の危険性など、知らないことがたくさんあった。
- ・CVSG 保育、子どもの教育などに関心を持った。
- ・地雷原を歩いて、産まれた子供に会いに行った、というエピソードが印象に残った。
- ・観光客に対しての物乞いは、金持ちの子どもの小遣い稼ぎの場合があるということに衝撃を受けた。
- ・本当に貧しい人に支援金が回らないことに、問題を感じた。
- ・地雷撤去に政府が消極的だということに驚いた。
- ・援助が、ただものをあげるだけの援助になっていることに問題を感じる。
- ・NGO同士の協力関係が成り立っていないという現実には衝撃を受けた。仲間はずなのに人の悪口を言っているうちは成長しないのではないだろうか。周りの方を大切にして、謙虚な姿勢をもつことが必要だし、それがNGOとして、人としてのパートナーシップだと思う。
- ・複数の話を聞くことができ、貴重な学習ができた。感謝したい。
- ・モノだけの支援では不十分。後々に役立つような、人や技術を支援しないと変わっていかないのではないだろうか。
- ・どうして争いは起こるかというなげかけに、身近なところから考えるということの重要性を感じた。そのような機会を得て、ありがたいなと思った。
- ・支援の仕方、支援の本質。それは自立だと思う。どうやって自立したらいいかという考え方、問題解決能力が必要なことなのではないか。政治的には、どうやったら平和な国づくりができるか、など。ハード面・ソフト面での考えが必要。現代の日本の教育にも言えることであろう。カンボジアのトップの人も、地位は上だろうが、考えがそうではないのではないか。
- ・助け合いの精神を持つこと、その仕組みづくりも必要だろう。先日のノーベル平和賞をとった助け合い銀行がよい例だ。わずかなお金でも、自立し、経済生活を営むことができる。
- ・どうやったらうれしかったかなど、知識だけではなく、体験することが必要だ。どうやったら幸せにできるか。喜ばせることができるか。それを考えることができる人が「賢者」なのだろう。
- ・実際に行ってみて、物乞いに関して、本当に自立の妨げになるのか、もしかしたら、明日死んでしまうのではないか、などと考えると、責任を感じてしまう。(北野)
- ・人の気持ちをもっていくことが必要。たとえば、製造業のこと、核兵器のことなど。有害なものを川に流して、そこの魚を食べた人がどう思うかと考えれば、環境によいものになるはず。原爆の被害を受けた人のことを考えれば、防衛のために核兵器を持つなどという考えは出てこないはずだ。

■ケナフの提案（関川）

種から育て、紙を作ってはどうか。
環境への意識を高めることができるのではないか。

■今後の学習会についての試行

- ・ 歴史の学習。
→現代の情勢を知るためには、どうしてこうなったのか、という学習が必要だろう。
- ・ 日清戦争前後の話。
- ・ 戦争はよくないと思う人はいる。平民社の話。
- ・ 言論の自由がなく、少数派は淘汰される。
- ・ 幸徳秋水の話。
- ・ アジアの近代化。その中で、日本はどうやっていったのか。

□次回(11/18)の予定

- ・ わくわく国際フェスタの内容検討
→パネル類の整理
- ・ お礼状完成、送付
- ・ みんなで世界史を学ぼう